

平成30年5月に実施

総回答数

7

みつば園

チェック項目		改善及び対応
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	落ち着いて宿題に取り組めるように遊ぶ部屋と宿題を行う部屋を分けて対応しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	必要に応じて個別に対応できるように配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	スロープ、段差、トイレ等も含め、バリアフリー設計になっています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか	支援内容を把握し、全員が発言できるようにしています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	今後、活用し更なる意識の向上に結び付けていきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やHPなどへ公開しているか	公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後、取り組んでいきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	毎月の会議や、研修が行われる際には職員が参加し、報告書や毎月の会議の中で情報共有を行っています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	保護者様にお話を伺い、計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	同一のアセスメントシートのご記入をお願いしています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	曜日によっては専門の指導者の元取り組んでいます。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	目標を決め、その段階によりステップアップできるように取り組んでいます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	長期休みならではの活動を考え、取り組んでいます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	生活面やコミュニケーションや活動等、個別に応じた支援方法を考えて作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤時に前日や学校での様子、気を付ける点等をお伝えし、支援の確認をしています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後には必ず支援の振り返りを行い、今後の支援の方法や注意点について話し合いを行っています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	毎日記録をとり、記録を元に話し合いを行いより良い支援の向上、改善に努めています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	モニタリングの場で計画の確認、見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	ガイドラインに記入されている内容を組み合わせた活動を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	お迎えの際や、必要に応じながら連絡を取り合い、情報共有を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在、医療的ケアが必要な方のご利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業等との間で情報共有と相互理解に努めているか	情報共有に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	移行後も繋がる支援が出来るよう、情報提供に努めています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	連携をし、より良い適切な支援の向上に努めています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	長期休み等を活用し、交流しています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	今後参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	ご利用の際やお電話にて共通理解に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	ご利用の際のお迎えの時や面談の際に、相談や助言ができるよう心がけています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に読み合わせを行い、丁寧な説明を行っています。
	㉑	保護者から子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	保護者の方の気持ちに寄り添いながら適切なアドバイスができるよう心掛けています。また、理事に相談しアドバイスを頂いています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	お迎えの際に、事務室前の空間を利用し、保護者同士が気軽に話せる空間作りを行っています。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	迅速に対応できるように努めています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	活動の報告を2か月に1回発行しています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	保管場所等、十分に注意をし、管理しています。
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	写真カードや気持ちのカードを用いながら支援をしています。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	隣接のグループホームに訪問し交流させて頂いています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアル化し、周知の徹底を行っていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に避難訓練を行い、災害発生時に備えて対応できるよう努めています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	あかりの思いの再確認をし、虐待防止への意識を高めています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画書に記載し、保護者様の承諾を得ています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	アレルギーの有無の用紙や利用者登録カードにて記入して頂き、対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	作成をし、情報共有、周知できるように努めています。